

佐野短期大学シラバス2013

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
社会保障Ⅰ Social securityⅠ		1年・2年	前期	別途、時間割表参照
単位数	授業の形態		授業の性格	
2単位	講義		選択 (社会福祉士国家試験受験資格取得・上級情報処理士・ ファイナンシャルプランナー 必修)	
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
社会保障Ⅱ、社会福祉士受験資格指定科目				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
社会福祉士受験資格指定科目				
担当者に関する情報				
氏名		研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
山田 昇		講義棟2F	月・木・金9:00～17:00 (授業時間を除く)	授業中に指示します
授業の概要				
日本の社会保障制度は、少子・高齢社会の下、重要な役割をもち、かつ大きな変革期にある。特に年金制度、医療保険制度への影響は大きい。社会保障制度では、国民生活に欠くことのできない社会システムとして存在する。「社会保障Ⅰ」では、医療保険制度、年金保険制度、社会福祉制度等、比較的学生に身近な制度から社会保障制度の構造や仕組みを学習し、自分たちとの生活の関わりを感じてもらう。				
授業の到達目標				
①社会保障の基礎知識を踏まえて、社会保障の存在意義を理解できるようにする。 ②社会保障の構造、仕組みを体系的に理解できるようにする。 ③医療保険制度の成り立ちと現在の制度、仕組みを理解できるようにする。 ④年金保険制度の仕組みと構造、課題について理解できるようにする。				
授業の方法				
テキストと視聴覚教材、関連資料を使用した講義方式とする。毎回書き込み式の資料を配布するので、ファイリングなど工夫し、復習に利用すること。また必要に応じて、社会保障関連の資料を基にレポートを作成する。				
学習の成果				
①社会保障とは何か、生存権を基礎とした国民の生活に必要な社会保障制度の概要を理解することができる。 ②学んだ知識を自分の生活に引きつけて考え、理解することができる。 ③新聞等の社会保障に関する記事に興味をもち、その内容と授業で学んだ知識やキーワードを活かし理解することができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス（授業の進め方、留意事項、成績評価等） 現代の国民生活と社会保障とのかかわりについて			
第2回目	社会保障とは何か 社会保障の仕組み、社会保障を学ぶ意義			
第3回目	社会保障の構造、財源と費用			
第4回目	医療保険制度① 医療保険制度の沿革と概要			
第5回目	医療保険制度② 健康保険と共済組合制度			
第6回目	医療保険制度③ 国民健康保険制度、後期高齢者医療制度			

第7回目	医療保険制度④ 診療報酬と薬価単価
第8回目	医療保険制度⑤ 混合医療と高額医療費 レポート作成「社会保障における医療保険制度の機能について」
第9回目	年金保険制度① 年金保険制度の沿革
第10回目	年金保険制度② 年金保険制度の財源と仕組み
第11回目	年金保険制度③ 国民年金、厚生年金保険、共済年金
第12回目	年金保険制度④ 老齢年金、障害年金、遺族年金
第13回目	年金保険制度⑤ 年金保険制度をめぐる最近の動向と課題①
第14回目	年金保険制度⑥ 年金保険制度をめぐる最近の動向と課題②
第15回目	まとめ～ 定期試験
成績評価の方法と基準	
評価の領域	割合 評価の基準
授業参加態度	20% 授業態度、出席状況等により総合的に判断する
レポート	10% 第1回～第8回までの講義内容に関するレポートを作成する
調査報告書	
小テスト	
中間・学期末試験	70% 論文（記述式）とする
発表内容（態度含む）	
その他	
教科書と参考図書	
教科書：「はじめての社会保障～福祉を学ぶ人へ」有斐閣 参考書・参考資料：授業の都度指示、資料を配布する	
履修上の心得・ルール	
新聞等により、医療・年金・雇用等に関する資料を収集しておくこと	